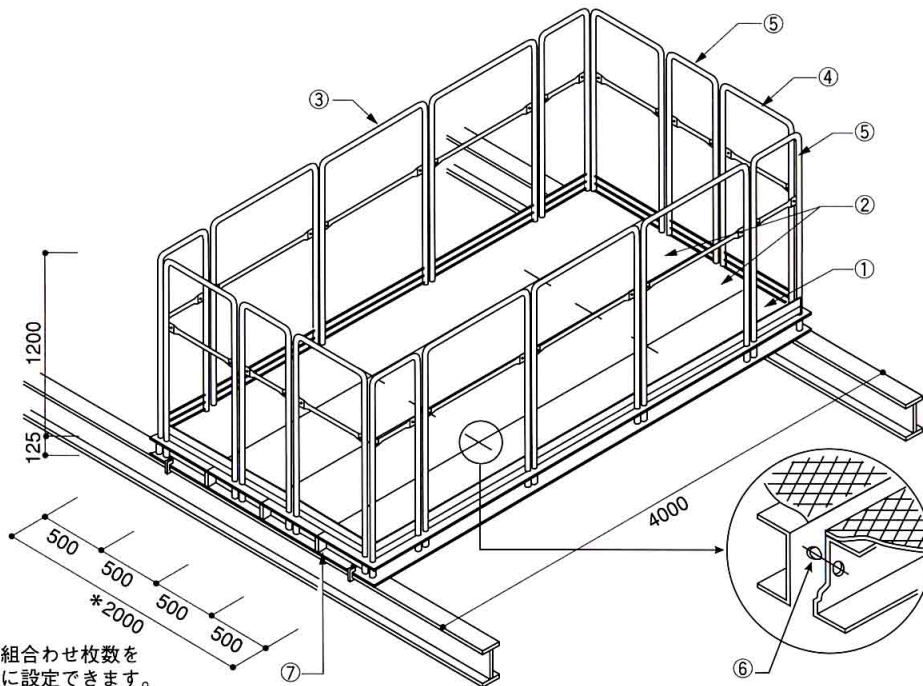


# 荷取ステージ

アルミ合金製



\*現場に合わせて組合せ枚数を  
決め最適な寸法に設定できます。

## ●標準セット (2m×4m) の構成

品目	図番	品名	寸法m/m	質量kg	標準セット	
					必要数	質量kg
本体	①	端部ステージ KS-50SS	125 t × 500 w × 4,000 l	64.5	2	129.0
	②	中間ステージ KS-50SC	125 t × 500 w × 4,000 l	63.0	2	126.0
手すり	③	手摺 KS-94T	φ35×940w×1,200 h	3.5	6	21.0
	④	手摺 KS-63T	φ35×630w×1,200 h	2.9	4	11.6
	⑤	手摺 KS-44T	φ35×440w×1,200 h	2.8	6	16.8
ジョイント 部材	⑥	ズレ防止ピン	φ22	—	6	—
	⑦	ボルトセット	4/8×50	—	12	—
(総質量)	—	—	—	—	—	304.4

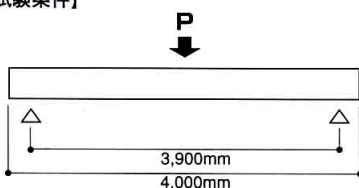
## ●許容積載荷重

4.90kN (500kg) / m<sup>2</sup>  
(安全率=2以上)

## ●強度試験結果 (於：(社) 仮設工業会)

項目	試験体 NO.	1,000kg負荷した 時のたわみ量 (mm)	最大荷重 (kg)
中間ステージ	①	17.6	2.440
	②	17.7	2.490
端部ステージ	①	18.8	2.814
	②	19.8	2.528

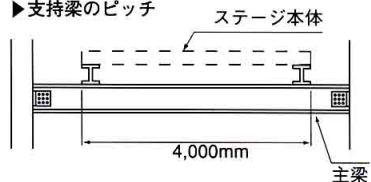
### 【試験条件】



## 1. 支持梁のセット

主梁の上にステージを固定するための支持梁 (H型鋼か溝型鋼) をしっかりと固定してください。ピッチは端部で4,000mmとします。

### ▶支持梁のピッチ



## 2. ステージ本体の組立

- ① 通常はヤードで運搬が効率的な標準セット (2m×4m) に組立えます。
- ② 標準セット以上のサイズの場合は地組もしくはユニットを設置階へ上げて後、所定のサイズに組立えます。
- ③ 上下ずれ防止ピンの挿入およびボルトの結合は確実に行ってください。
- ④ 必ず両サイドに端部ステージを配置してセットしてください。  
標準セット以上のスペースに組む場合も同じです。

## 3. ステージ本体の吊り上げ

- ① 標準セットを吊り上げる場合は端部ステージに付属している吊り金具を利用します。
- ② 標準セット以外、特に大サイズを地組し吊り上げる場合はステージ本体にロープ掛けを行わず、鋼材等の補強材を使って吊り上げてください。  
または、吊り金具付中間ステージを利用し、吊り金具で吊り上げてください。
- ③ ステージに物を乗せて吊り上げないでください。

## 4. ステージ本体の固定

支持梁上にステージを降ろし固定クランプで確実に固定します。

## 5. 手すりの取付

手すりの支柱をステージの支柱穴に挿入し、支柱に付属しているLピンを確実にピン孔に差し込みます。手すりの間を連結バンドで確実に締めてください。

### 注意

支持梁を主梁 (躯体鉄骨) にセットする場合に、主梁の寸法によっては強度が不足する恐れがありますので、主梁の強度検討を行ってください。